

令和7年10月10日
物流・自動車局
企画・電動化・自動運転参事官室

「自動運転トラックによる幹線輸送の社会実装に向けた実証事業費補助金」 の交付決定

国土交通省は、令和7年度「自動運転トラックによる幹線輸送の社会実装に向けた実証事業費補助金」への応募に対して、4件の交付決定を行いました。

国土交通省では、トラックドライバーの担い手不足の解消や物流効率化を進めるため、自動運転トラックを活用した幹線輸送サービスの自動化による物流の効率向上効果を検証し、自動運転物流の社会実装を推進する取組を進めています。

物流事業者や自動運転関連の技術開発等を行う民間事業者等が行う、自動運転トラックによる幹線輸送の社会実装に向けた実証事業を支援する補助事業の募集を令和7年5月16日から6月20日まで、令和7年8月4日から8月29日までそれぞれ行い、計4件の事業採択及び交付決定を行いました。

1. 採択事業内容

	申請者名	事業概要
1	株式会社 T 2	①自動運転トラックの導入 ②自動運転・有人運転の切替拠点の整備 ③物流システムの開発・運用
2	ヤマト運輸株式会社	①自動運転トラックの導入 ②自動運転・有人運転の切替拠点の整備 ③物流システムの開発・運用
3	L 4 物流自動運転トレーラー推進協議会	①自動運転トラックの導入
4	豊田通商株式会社	①自動運転トラックの導入

2. 交付決定額

約 444 百万円

【問い合わせ先】

物流・自動車局企画・電動化・自動運転参事官室 担当：庄司、柴田
代表：03-5253-8111（内線 41163、41165） 直通：03-5253-8564